

事業名	まちかどインフォメーションセンター事業
-----	---------------------

総事業費	2,776 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

## ② 実施 (Do)

事業の意図	①集客する。情報発信を行う。 ②利用する。 ③運営する。	
事業の実績 と成果	取組内容	まちなかの拠点施設として市民の方々の憩いの場となっているが、それに重ねて観光客をはじめとする島外からの来館者が多い傾向にあった。くろしおアートについても過去最多のアーティストを迎えて盛大に開催することができた。中でも3月に行われたよろひなまつりでは、多くの方がひな人形を見に来られました。
	成果	各種イベント等の会場として利用されている。また、3月に開催されたよろひなまつりでは、延べ600人を超える方が来られた。また、市民の方はもちろんのこと島外の方の数も例年より多く記念写真などを撮ったりと非常に賑わった。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	馬毛島基地工事の影響により島外からの来館者が増加している。また、市街地の空き店舗等も馬毛島工事関係の事務所として使用されており、まちなかが様変わりしている。 今後、市商工会や各団体と連携して各種イベントを企画し、商店街の更なる誘客に努める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	事業者向けの「よろづ相談会」やマルシェの実施等、商店街や地域を支援する取組を実施した。 種子島高校や校区によるマルシェ等のイベントを開催することで商店街・市街地への誘客につなげ、にぎわい創出を図った。 他拠点・他事業との連携により街中に人が増加し、店舗への誘客に繋がる仕掛けが必要。

## ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	商店街の活動の拠点として、商店街の情報発信及びまちなか交流施設を活用したイベントを開催し、商店街の誘客に繋げる。また、各種調査で商店街の課題等を把握し、市街地の活性化に向けた取り組みを検討していく。
------------	---

事業名	港町再生推進事業
-----	----------

総事業費	3,345 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

### ② 実施 (Do)

事業の意図	①情報共有する。 ②協議する・取り組む。	
事業の実績 と成果	取組内容	基本構想及び実施計画に基づき具体的な取組を進めた。中でも、文化財の情報発信については、計画していた事業が概ね終了し、更なる利活用を目指していくこととした。西之表港周辺のハード整備については、これまで行っていた「みなとまちづくり勉強会」を種子島全体で議論し進めることとなった。
	成果	中核施設設置の課題整理、文化財保存活用計画の策定、ふるさと歴史散歩看板整備

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	<ul style="list-style-type: none"><li>・市民及び市内への基本構想及び実施計画の周知</li><li>・中核施設設置の再検討</li><li>・馬毛島基地建設工事の影響による街中の変化</li><li>・市公共工事の増</li></ul>
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	港町再生の取り組みを全体的にコーディネートし、個々の事業化に繋げている。 街中の拠点については、分散的に配置することになっており、複数の事業によるハード事業と、ソフト事業に取り組んだ。 特に、中核施設については、まるそう跡地から臨港道路交番横を想定し、県とも意見交換したが、馬毛島工事の影響もあり5年程は土地の賃貸、移譲は考えられないとのことであった。そのため、ゾーンを広げ、天神町JA出荷センターを候補地として検討を重ねている。今後も西之表港の改修に併せ、市街地の賑わいのあり方を再検討することで、可能性検討を進めたい。

### ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	港町再生基本構想や実施計画に基づき、具体的な取組を進めていくため、令和7年度の港町再生気泡構想見直しのため、達成した成果や課題を整理する。 中核施設についても、同様に課題を整理しながら、今後の展開を検討していく。
------------	---

事業名	皆とまち再生支援事業
-----	------------

総事業費	1,510 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

### ② 実施 (Do)

事業の意図	①②支援する ③活性化する	
事業の実績 と成果	取組内容	事業募集→相談対応→審査委員会による審査（審査委員会開催）→交付決定→補助金交付→実績報告確認。 3回募集（① 4/2～5/14 ② / ~ / ③ 8/26～9/20 ）
	成果	港町再生支援事業 1件 ビジネスプラン実現化事業 1件 空き店舗等活用事業 1件 販路開拓事業 1件 商品開発事業 1件

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事業の周知はもちろんのこと活用しやすい補助金として検討する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	団体、個人等を対象に、新商品開発・販路開拓等の事業活動及び起業、新規分野参入などの活動や商店街の魅力を高める取組やその魅力を発信する取組などを公募し、初期の支援を行っているが、実績としては少なかった。一方で、新たな視点として、安心安全なまちづくりの観点から「防犯カメラ」の設置補助を新設し、一定の成果はあったが、本年度については申請に結びついていない。 広報の在り方を工夫し、よりまちづくりの視点で効果的な活用を促進するとともに、事業者売り上げ増加に繋げていきたい。

### ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	中心市街地及び市内の魅力向上、活性化に向けた支援として周知を行い、有効な活用がされるよう支援を行う。
------------	--

事業名	商店街によるみなと・まちなかゾーン活性化事業
-----	------------------------

総事業費	1,000 千円
------	----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

## ② 実施 (Do)

事業の意図	①運営してもらう ②商店街に集まる	
事業の実績 と成果	取組内容	アートとアニメを活用して、商店街への誘客を図るとともに、商店街や市商工会の主体的な取組を支援し、意識の醸成を図った。アートについては、市補助金の活用はもちろんのこと、韓国からの補助金も活用し、多くのアーティストが来島した。また、韓国のアーティストに加え、地元アーティストも参加し交流を行った。
	成果	アート・・・アート作品の作成設置。 アニメ・・・展示の実施。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	アートについては取組が10年以上が経過し、マンネリ化している感もあるが、今後、韓国との相互交流を行うなど事業の見直しの余地あり。アニメについては、インフォメーションセンターに設置しているアニメコーナーに訪れる観光客も多く、更なる工夫が必要。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	10年以上、継続的に取り組んでおり、街中イベントとして、商工業者を中心に馴染みをもった取り組みとなっている。 本年は、韓国から5人のアーティストが来島し、交流含め芸術活動を市民とともに実施した。 イベント等、観光面での貢献も期待できるので、仕組みとして取り入れ、人の流れを作れるアート・アニメの取組になることを期待したい。

## ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	アートやアニメを活用して商店街への誘客を図るとともに商店街や商工会の取組を支援する。
------------	--

事業名	市街地公衆トイレ整備事業
-----	--------------

総事業費	769 千円
------	--------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

### ② 実施 (Do)

事業の意図	市街地に公衆トイレの設置や周辺整備をすることで、施設利用者、市民への利便性の向上につなげる。	
事業の実績 と成果	取組内容	公衆トイレの実施設計を実施。
	成果	実施設計書の作成。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	建設予定地内に、防犯カメラが設置されており、公衆トイレを設置する際に支障となる可能性がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	次年度、設置工事を実施するための実施設計を行った。特徴として、隣地の池田旅館との連携を前面に出したものとした。 今後、民間との連携含め、施設の有効活用を進める必要がある。

### ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	令和7年度完成に向け事業を展開する。
------------	--------------------